

病院だより

2026/1
vol. 392



新年のご挨拶



院長 藤井 裕之
ふじい ひろし

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
今さらですが、日本の医療は国民皆保険制度によって支えられています。すべての国民が公的医療保険に加入し、誰でも必要な医療を平等に受けられる仕組みのことで、1961年に確立され、世界トップクラスの平均寿命や医療水準を支える基盤になっています。

しかし、この世界に冠たる素晴らしい制度も、長寿化や少子化が続いたことにより、現役世代の保険料負担は増加し、それでも不足する部分は公費により補填することで、何とか維持されている状態です。一方で、現在日本中の病院の経営が難しくなっています。報道によると、約7割の病院が赤字になっているそうです。その主な原因は、人件費が高騰し、医療材料費、光熱費などのコストも急増しているにもかかわらず、診療報酬で決められている医療費（公定価格）を変えられないことです。日本の医療を取り巻く状況は、社会保障費の負担が大きくなっているのに、病院の経営も立ち行かなくなっているという、八方塞がりの状況にあると言えます。

昨年10月に発足した高市内閣は、病院経営を支えるための支援を行うとする一方で、社会保障費改革を行って、現役世代の負担を軽減するという方針を打ち出しています。今年は、2年に一度の診療報酬改定の年であり、どのような変化が起こるのか、期待と不安の入り混じった思いでその行方を注視しています。

社会保障費については、政権に参加した日本維新の会が、現役世代の負担を減らすために、さまざまな提言をしています。例えば、OTC類似薬（湿布薬や風邪薬など）を自己負担対象にするとか、高齢者負担を引き上げるとか、の案が提案されているようです。病院の経営にかかわる立場として、私は診療報酬の引き上げを期待していますが、ひとりの日本人として、現役世代の負担がこれ以上大きくならないような政策が打ち出されることも期待しています。この問題は本当に二律背反なのでしょうか。

日本の医療は、生命予後や生活の質に重大な影響を与えるような疾患も、ちょっとした不具合も、すべてを引き受けています。そろそろ、「本当に必要な医療」とは何なのかを、しっかりと定義し直す時期に来ているのではないのでしょうか。「本当に必要な医療」に対しては、財源も医療資源もしっかりと投資して、国民の健康や幸福を守っていく必要があります。逆に、そうでない部分については、今までの「常識」を変えてでも削減し、この国と働く人たちを守っていかなければいけません。日本人は抜本的な改革が苦手な国民です。白か黒かで議論すれば、ほとんどの場合灰色の結論になる、と海外の友人に揶揄されたことがあります。中間ばかりを取っていたのでは解決できないレベルまで、日本の保険医療制度は偏ってしまっているように感じます。

翻って私のように医療に携わる者は、自分たちが提供している医療が、「本当に必要な医療」であるのかを常に自問し続けなければならないと思います。生きたいと思う人の命を救う医療、病気や怪我で困っている人を普通の生活に戻すための医療、こうした医療は社会制度がどう変わろうとも、将来にわたって求められ続けるはずで、本院が担う医療が「本当に必要な医療」である限り、きっと健全な経営状態で医療を提供し続けられるはずだと信じて、本年も努力を続けていきたいと思っています。

さて、新しい一年が始まりました。本院をご利用いただいている皆様がたにとって、本年が健やかで素晴らしい年になることを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。

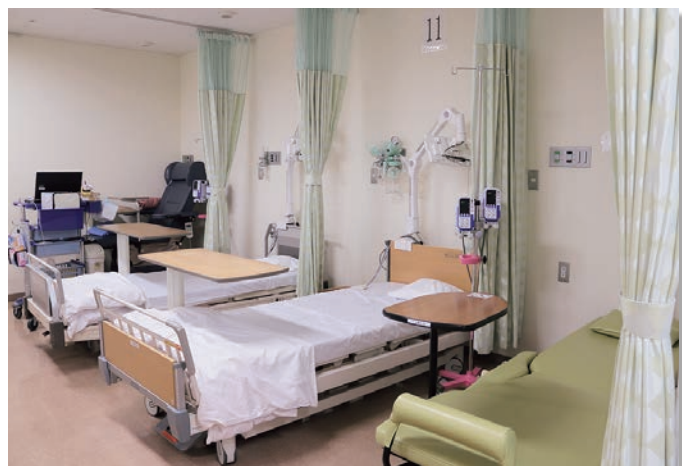
外来化学療法室

がんの治療法には、手術（外科治療）、薬物療法、放射線治療、内視鏡治療、造血幹細胞移植、免疫療法、がんゲノム医療などがあります。このうち薬物療法には、化学療法、内分泌療法（ホルモン療法）、分子標的療法などの種類があります。主として「細胞障害性抗がん薬」という種類の薬を使う治療のことを化学療法と言います。点滴や注射、飲み薬などの方法で薬剤を投与し、がん細胞を攻撃したり増殖を防いだりすることです。化学療法は、がんを治すこと、がんの進行を抑えること、がんによる症状を緩和することを目指して行います。効果が出やすい一部のがんでは、化学療法のみでがんを治すことを目指します。しかし、がんの種類や進行の程度によっては、手術（外科治療）療法や放射線療法に化学療法を組み合わせることもあります。標準的な治療のスケジュールや薬の量などは定められていますが、患者さまひとりひとりの状態（がんの種類や進行度（病期）、これまで受けた治療など）にあわせて調整することもあります。そして、治療効果を確認しながら治療を継続したり、他の治療法を検討したり、あるいは治療を終了して経過を観察したりしていきます。

近年、抗がん剤治療だけでなく、抗がん剤の副作用を緩和するための治療（支持療法）も進歩し、入院せずに日常生活を維持しながら抗がん剤治療を続けられるケースも増えてきました。

当院の外来化学療法室は、2012年2月に開設し、現在、内科・外科・泌尿器科・整形外科領域の化学療法を行っています。昨年度の化学療法総件数は776件で、年々増加しており、特に65歳以上の割合が多くなっています。ベッド6床・リクライニングチェア4台があり、患者さまに快適な環境で治療を受けて頂けるよう、BGM装置やベッド毎にテレビを備え、アメニティにも配慮しています。

外来で行う化学療法は、入院費などの負担軽減や仕事などの社会生活や日常生活を維持できるメリットがあります。また、QOL（quality of life：生活の質）を重視した治療としても意義があります。高齢がん患者さまであっても、パフォーマンスステータス（全身状態の指標の一つで、患者さまの日常生活の制限の程度を示すもの）が良好であれば治療を継続していくことができます。



外来化学療法室での治療は、がん化学療法看護認定看護師1名と2～3名の看護スタッフで対応しています。

治療決定後、患者さまが安心して治療を受けていただけるよう、治療や生活についてのオリエンテーションを行っています。治療中は、抗がん剤の投与管理をはじめ、副作用の程度や日常生活の状態の変化に応じた個別的なセルフケア支援を行っています。

また、ウィッグやケア帽子・頭皮洗浄剤・口腔ケア用品・爪及び皮膚の保護剤等、抗がん剤の副作用に伴い必要とされるケア用品の情報提供も行っています。更に、進行や再発・転移に伴う治療の変更や中止などの際に意思決定支援に関わらせていただいています。

患者さまが外来化学療法を継続しながら、ご自宅でもよりよい生活を送れるよう、医師や薬剤師、社会福祉士等と協力し、スタッフ一同で支援させていただきます。外来化学療法室へのご要望、ご質問などがございましたら、いつでも気軽にスタッフにお声かけください。

女性スタッフによる女性のための健診

レディース ヘルスチェック

女性
限定

基本の女性健診です

ベーシック
コース

~~¥18,000~~
¥12,000

- ◇身体測定 (身長・体重・体脂肪測定)
- ◇血圧測定
- ◇乳がん検診
(視触診・マンモグラフィー・超音波)
- ◇子宮頸がん検診(卵巣腫瘍・子宮筋腫など)
- ◇経膈超音波

結婚・妊娠予定の方、
月経が順調にある世代の方
におすすめです

レディース
コース

~~¥44,000~~
¥24,000

ベーシックコース

+

- ◇心電図 ◇尿検査 ◇血液検査
- ◇感染症 (梅毒・HIV・風疹・クラミジア)
- ◇骨密度

出産を終えた世代の方、
閉経後の方におすすめです

パール
コース

~~¥37,000~~
¥22,000

ベーシックコース

+

- ◇心電図 ◇尿検査
- ◇血液検査 ◇骨密度

あなた自身のためだけでなく、愛する人のためにも一度健診をうけてみませんか。

健診日
第3木曜
午後

小郡第一総合病院
総合健診センター

ご予約・お問い合わせ

TEL 083-973-3768

予約受付 9:00～16:30 (土・日・祝除く)

住所 山口県山口市小郡下郷862番地3

※完全予約制です。お問い合わせ・ご予約は 上記時間内にて承ります。

担当医師

小笠 麻紀

日本産婦人科学会専門医

マンモグラフィー読影認定医

小郡第一総合病院 看護師募集
就職説明会を開催します！！

日時：令和8年1月24日(土) 9:30～12:00

受付開始 9:00～

場所：小郡第一総合病院 5階会議室

対象：看護学生 免許既得者

記念品あり！

☆説明会の内容☆

病院・看護部概要 教育体制 給与制度 福利厚生 院内見学 先輩との交流会

申し込み方法 ホームページ予約フォームよりお申込みください

連絡先 小郡第一総合病院 総務課：常信(つねのぶ)

754-0002 山口市小郡下郷862-3

TEL 083-972-0333

Mail: kango@ogoridaiichi.jp (看護部)

富山県 『ぶり大根』



※『全国厚生連栄養士協議会
全国統一献立の日』より

富山はブリの消費量が日本一の県です。初冬に猛烈な風が吹き荒れ雷が激しく鳴り響く天候を富山では「ブリ起こし」と呼び、富山湾のブリ漁が最盛期を迎える合図といわれています。この時期に捕れる寒ブリは特に脂がのっていて身が締まっております「ひみ寒ブリ」としてブランド化もされています。“ブリ”は出世魚と呼ばれ、成長とともに名前が変わり、縁起の良い魚とされています。あらを使った「ぶり大根」は、大根とともにじっくり煮込む体の温まるブリ料理の代表格で、広く親しまれています。

材料（4人分）

ブリ……………4切(1切15g)
大根……………4切(1切60g)
人参……………4切(1切20g)
生姜……………10g
醤油……………28g
砂糖……………8g
みりん……………12g
料理酒……………適宜
だし汁……………200ml

作り方

- ① ブリに酒を振りかけておく。熱湯にさっとくぐらせ湯通しする。
- ② 大根・人参を下茹でする。生姜は線に切っておく。
- ③ だし汁に調味料・生姜を入れ煮立て、ブリを入れて煮込む。
- ④ ③の汁の一部をとり、大根・人参を煮る。

*ブリのあらを用いる場合は、水洗いして熱湯にくぐらせ血合いやぬめりを取る。



| エネルギー | タンパク質 | 塩分 |
|--------|-------|------|
| 70kcal | 4.1g | 1.0g |

*1人分

『食』の豆知識



☆大根について

大根はアブラナ科の根菜で、秋から冬が旬の野菜です。上部は辛みが少なくみずみずしいのでサラダや和え物に、真ん中は柔らかく甘みもあるためおでんや煮物に、下の根に近い部分は繊維が多く辛みが強いので漬物や辛みのある大根おろしを作りたい時におすすめです。また、大根の葉にはβ-カロテンやビタミンCが豊富に含まれています。ゴマやちりめんじゃこ炒めてふりかけにすると余すことなく活用できます。

(管理栄養士 宮崎弓香)

職員募集のお知らせ

当院では下記職種を募集しています。

- 管理栄養士 (育休代替期間限定)
- 作業療法士



その他の職種も
随時募集しています。

詳しくはホームページを
ご覧ください。



<http://www.ogoridaiichi.jp/information/recruit/>



がんよろず相談窓口

当院の患者さんやご家族だけでなく、一般市民の方など、どなたでもがんの治療や療養、不安なことなど様々な相談に応じます。地域医療福祉連携室の窓口お気軽にお声掛けください。皆さまのご相談をお待ちしています。



相談方法・時間

- * 予約不要
- * 平日8:30~17:00
- * 無料



担当者

緩和ケア認定看護師
中嶋 真美子
がん化学療法看護認定看護師
宇山 郁代



専門外来・健診・予防接種のご案内

| 診療科 | 内 容 | 開催日 | 受付時間帯 | 予約 | 場 所 | 費 用 | 担 当 |
|------|-----------------------|----------------------|-----------------------|----|----------------|-------------|---------------|
| 内 科 | フットケア外来 (糖尿病足病変予防) | 毎木曜日 | 13:00~16:00 | 要 | 内 科 横 外 来 | 保険診療 | 看護師 |
| | 糖尿病相談窓口 | 第2・4木曜日 | 10:00~11:00 | | 内 科 横 外 来 | 無 料 | 看護師 |
| | 禁煙外来 | 毎月曜日 | 9:00~11:00 | 要 | 内科外来 | 保険診療 | 中坪医師 |
| 小児科 | 乳児健診・予防接種 | 月~金曜日 | 9:00~16:30 | 要 | 小 児 科 来 外 来 | 公 費 (実費) | 関野医師 |
| | 神経発達外来 | 第1・3木曜日 | 14:00~16:00 | 要 | 小 児 科 来 外 来 | 保険診療 | 松重医師 |
| | ダウン症・染色体外来 | 第1・3金曜日 | 14:00~16:00 | 要 | 小 児 科 来 外 来 | 保険診療 | 杉尾医師 |
| 外 科 | 乳腺外来 | 毎水・金曜日 | 10:00~ | 要 | 外科外来 | 保険診療 | 多田医師 |
| 整形外科 | スポーツ外来 | 毎火曜日 | 15:00~17:00 | 要 | 整形外科外 来 | 保険診療 | 末富医師 |
| | 骨粗鬆症外来 | 毎水曜日 | 14:30~ | 要 | 整形外科外 来 | 保険診療 | 藤井医師 |
| | 骨粗鬆症栄養相談 | 1月7日(水) | 14:00~15:00 | | 総合受付横 | 無 料 | 管理栄養士 |
| | 再生医療外来 | 毎水曜日 | 14:00~ | 要 | 再生医療外 来 | 自由診療 | 整形外科医師 |
| | リウマチ外来 | 毎水曜日 | 14:30~ | 要 | 整形外科外 来 | 保険診療 | 徳重医師 |
| | リンパ浮腫外来 | 第2・4木曜日 第1・3・5木曜日 | 10:00~ | 要 | 整形外科外 来 | 保険診療 | 服部医師 玉野井医師 |
| | リハビリ外来 | 毎木曜日 第1・3・5金曜日 | 9:00~11:00 | 要 | リハビリ診 療 室 | 保険診療 | 土井医師 坂本医師 |
| 産婦人科 | ひまわり外来(更年期外来) | 毎月曜日 | 13:30~15:00 | 要 | 産婦人科 | 保険診療 | 成松医師 |
| 眼 科 | ロービジョン外来 | 毎水曜日 毎金曜日 | 15:30~ 14:30~15:30 | 要 | 眼科外来 | 保険診療 | 吉村医師 視能訓練士 |

●専門外来の予約票をお持ちの方は自動再来受付機で受付を済ませた後、各科外来窓口にお越しください。
受付できない方は、総合受付(31番窓口)へお申し出ください。

●外来全科休診日

土曜日、日曜日、祝日、8月15日(創立記念日)、年末年始(12月30日~1月3日)
※各科外来休診のお知らせを当院ホームページに掲載しておりますのでご活用ください。



一般外来診療担当医表（1月分）

| 診療科名 | | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------------------------------|-----------------------------------|---|-------------------|-------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------------|
| 内科 | 糖尿病・血液 | ※健診後の精密検査は10:30まで 8:30 11:00 | 野見山 淳 | 松村 卓郎 | 野見山 淳 | 野見山 淳 | 松村 卓郎 |
| | 循環器※ | | 循環器医師 (再来予約のみ) | 杉 直樹 | 杉 直樹 | 循環器医師 (再来予約のみ) | 杉 直樹 |
| | 消化器 | | 北瀬 彰 | 田中 裕子 | 田中 裕子 | 田中 裕子 | 北瀬 彰 |
| | 呼吸器 | | 大石 俊之 | | | 大石 俊之 | |
| | | ※循環器内科にはなるべく紹介状をご持参ください 13:00 16:00 | 中坪 成太 | | 村川 慶多 (完全予約制) | | 松永 和人 (完全予約制) (第2・4週) |
| | 糖尿病・血液 | | 野見山 淳 (再来予約のみ) | 松村 卓郎 (再来予約のみ) | 野見山 淳 (再来予約のみ) | 松村 卓郎 (第1・3・5週)(予約のみ) | 松村 卓郎 (再来予約のみ) |
| | 循環器 | | | 杉 直樹 (再来予約のみ) | 杉 直樹 (再来予約のみ) | 山本 薫 (第2・4週) (予約のみ) | 杉 直樹 (再来予約のみ) |
| | 消化器 | | | | | 田中 裕子 (再来予約のみ) | |
| | 呼吸器 | | | | 水津 純輝 (15:30まで) | | |
| | 脳神経内科 | 12:30~ 16:00 | | | 清水 文崇 (予約のみ) | | |
| 小児科 *専門外来あり | 8:30~ 11:30 13:00~ 16:30 | 関野 貴臣 | 関野 貴臣 | 関野 貴臣 | 関野 貴臣 | 関野 貴臣 | |
| 外科 *専門外来あり | 8:30 11:30 | 矢原 昇 | 多田 耕輔 | 多田 耕輔 | 矢原 昇 | 多田 耕輔 | |
| 整形外科 完全予約制 *専門外来あり | 8:30 11:30 | 米村 浩 | 徳重 厚典 | 米村 浩 | 土井 一輝 | 藤井 裕之 | |
| | | 坂本 相哲 | 服部 泰典 | 徳重 厚典 | 服部 泰典 (第1・3・5週) | 米村 浩 | |
| | | 鈴木 歩実 | 佐々木 淳 | 末富 裕 | 佐々木 淳 | 末富 裕 | |
| | | | | 油形 公則 | 鈴木 歩実 | 坂本 相哲 (第2・4週) (新患のみ) | |
| | | | | | 玉野井 慶彦 | | |
| 脳神経外科 *【】内は診療開始時間 | 8:30~ 11:00 | | | 桂 建輔 【10:00~】 | | 森 尚昌 【9:30~】 | |
| 泌尿器科 | 8:30 11:30 | 塚本 学 | 小川 将司 | 塚本 学 | 塚本 学 | 小川 将司 | |
| | | | | 小川 将司 | | 松山 豪泰 (第1・3・5週) (新患のみ) | |
| 産婦人科 *専門外来あり | 8:30~ 11:30 13:30~ 15:00 | 成松 昭夫 (11:00まで) | 成松 昭夫 | 成松 昭夫 | 藤村 大志 (11:00まで) | 成松 昭夫 | |
| 眼科 *専門外来あり | 8:30 11:30 13:00 16:00 | | 榎 美穂 | | 榎 美穂 | 榎 美穂 | |
| | | 次郎丸 光 | | 次郎丸 光 | 次郎丸 光 | 次郎丸 光 | |
| | | 吉村 佳子 | 吉村 佳子 | 吉村 佳子 | 吉村 佳子 | | |
| | | 吉村 佳子 | | 小林 由佳 | 榎 美穂 | | |
| | | | | | 次郎丸 光 (第2・4週は予約のみ) | | |
| 耳鼻咽喉科 | 8:30~ 11:00 | 増満 洋一 (10:30まで) | 増満 洋一 | 増満 洋一 | 増満 洋一 | 増満 洋一 | |
| | 13:00~ 15:40 | 西村 省吾 | | 篠原 秀平 | | | |

※午後の診療の受付開始は13時からですが、診療開始は14時からとなります。

| | | |
|--|--------------------------------------|---|
| 紹介状をお持ちでない方の予約受付 (整形外科・耳鼻咽喉科・泌尿器科のみ対応しています) | TEL 083-976-0212 | 平日 9:00~12:00 (対応時間) 13:00~16:00 (予約受付係にて) |
| 再診予約変更・お問合わせ | | |
| 紹介患者さんの予約受付 (紹介状をお持ちの方) | TEL 083-976-0201 FAX 083-976-0203 | 平日 8:30~17:00 (対応時間) (地域医療福祉連携室にて) |